放課後等デイサービス事業所における自己評価表（公表）

公表：令和　6年　3月　29日　　事業所名　　はぐぽん若久通り

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	3	0	アクティビティの行い方や、机の配置などを考え、活動に応じて可動式の仕切りで空間を分けています。	物の選別、収納の見直し、レンタル倉庫の活用しながらより快適で活動しやすい空間の提供に努めなければならないと考えます。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	2	0	死角をつくらないようにしています。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1	0	段差がないです。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く社員が参画しているか	5	0	0	定期的に支援会議を開いています。	細かな職員間での意見・情報共有を行っております。
	⑤	保護者等向けの評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	保護者様の意見を取り入れたアクティビティの採用がなされています。	課題につきましてはその都度、相談をしながら業務改善につなげております。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1	0		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	1		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	研修を定期的に行っております。	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	話しやすい環境、関係作り。	保護者向けの通信等の活用を行い、更にニーズや課題を反映させた内容に随時努めていきます。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2	0		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	学んだこと、見たこと、やったことを共有し合っております。皆で話し合いながら月度スケジュールを作成している。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1	0		利用者に合わせて変えていくとともに、曜日で偏っていて、参加できないことがないように確認しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1	0	常に利用者様の様子をみて、その時に必要な活動やその補助のための道具などを即席でつくったりなどの工夫に努めております。	個々でより細かな目標を立てるよう努める。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1	0	アクティビティ以外の時間を個々人にあわせて活動をしております。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	話しやすい雰囲気づくり。	時間がない日もあるのが現状ですが共有や打ち合わせに際しての工夫を柔軟に考え努めていきます。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	0	0		特に気になることは文書に残して、また話し合う時間をつくる。 別の支援の方法が良かったときは共有して、次回に支援しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1	0	なるべくワークスで共有しています。	残す基準を明確にすること。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	3	2	0		まず職員が総則を知ること。 この支援と声かけで良いか相談して支援する必要性があります。

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	0	なるべく詳しく情報を担当者に伝えています。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡の調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	0	0		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3	1		医療的ケアの必要なご利用者様の登録は現状としましてありませんが、受け入れの場合は適切な体制、対応に努めて参ります。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	4	0		新一年生の通っている保育園、幼稚園等に3月訪問予定としまして計画をしております。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	4	0		障害者福祉サービスを使用されるご利用者様の登録は現状としましてありませんが、受け入れの場合は適切な体制、対応に努めて参ります。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	4	0		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	4	1		ご兄弟児様等と一緒に活動できる機会ができたら良いと考えております。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	4	1		今後参加したいと考えております。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	話しやすい雰囲気を保つこと。 送迎時に共有を行っています。	機会を増やすことに努めて参ります。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	4	1		機会をつくっていくこと。
保護者への説明責任等	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1	0		各職員が自主的に勉強すること。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1	0	話しやすい環境作り。	
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	1		まずは開催することと、 今後行うべく、計画を立てています。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	0	正確に伝えられるように準備をしています。	保護者様のニーズと施設としての立場のすり合わせを今後も更に工夫・徹底して行い、苦情となる前に意見をいただき改善すること。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1	0	フェイスブックで活動内容を公開しています。	
	㉟	個人情報に十分注意しているか	5	0	0		常に意識して言動に留意すること。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	行動の観察やお子様が使っているジェスチャーを使うなど創意工夫を試み、 スケジュールの見通しを持つことができるよう、ホワイトボードを見て理解できるように掲示をしております。	行動観察のツールを使うことやスタッフ間での共有の徹底に努めて参ります。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	3	2		
	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	2	0	定期的に確認しています。	アクティビティなどで定期的に行うこと。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0		今後は頻度を増やしても良いかと考えております。

非常時等の対応	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	研修の都度、自分の行動が正しかったか周りに聞いております。	研修後、互いに話し合う場をつくることで、より一層個々人のスキルが向上できるかと思います。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0	わかりやすい説明に努めております。	
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	4	1	0	指示書がなくても、お子様や保護者からの話から把握し、リストを見て提供しております。	
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1	0	随時見直しております。	